

堺市自治連合協議会
校 区 代 表 者 様

堺 市 危 機 管 理 室 長

地震時自動解錠キーボックスの設置について（依頼）

平素は、本市危機管理行政に多大なるご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、本市では大規模災害時に校区自主防災組織、避難者等のご協力のもと避難所を開設・運営することとしており、避難所の入口や体育館の解錠については本市職員又は施設管理者が行う体制としております。しかしながら、本市職員や施設管理者自身が被災することや周辺の被災状況等により避難所への到着が遅れる可能性があります。

大規模災害時に避難者が避難所内に入れないリスクを回避するため、震度 5 弱以上の地震を感知すると自動で解錠されるキーボックスを避難所の入口付近に設置することで、避難者が施設を解錠し避難できる環境を整備します。

自治連合協議会の皆様におかれましては、本取組の主旨をご理解いただき、ご協力賜りますようよろしくお願いいたします。

記

1 設置予定物品（地震時自動解錠キーボックス）



- ・サイズ W=300mm D=200mm H=400mm
- ・仕様 震度 5 弱以上の揺れに反応し、自動で解錠される。

2 運用

発災時に避難者が施設を解錠し避難できるよう、キーボックス内部には以下の物品を収納します。

- ・校門等、入口の鍵（ダイヤル錠の場合はダイヤル錠の番号記載したメモ）
- ・体育館の鍵
- ・安全確認手順書類

3 津波避難ビルを兼ねている避難所の取り扱いについて

令和6年度に津波避難用として同様のキーボックスを設置した避難所については、すでにキーボックス内に施設の3階以上の高さに避難するために必要な見取り図と鍵を収納しています。

今回、設置済みのキーボックスに体育館の鍵等を収納しますが、津波発生時に誤って体育館へ避難しないようにするため、当該ボックス内にダイヤル式ボックスを設置し鍵を区別して収納します。

【問合せ先】

堺市危機管理室防災課

担当；小山 張

TEL：072-228-7605

MAIL：bousai@city.sakai.lg.jp